

武田 邦彦氏

(中部大学総合工学研究所 教授)

高知工科大学客員教授、多摩美術大学非常勤講師、日本ラッド・取締役、内閣府原子力委員会専門委員、文部科学省科学技術審議会専門委員、名古屋市経営アドバイザー、富山市政策顧問、名古屋ウェストライオンズクラブ会員、日本工学教育協会特別教育士、シニア創造学院客員教授、青森県鰺ヶ沢町顧問、(株)ユーテック顧問、富山環境顧問、旭化成工業株式会社・社友、芝浦工業大学・名誉賛助員、名古屋大学高等研究院・院友、日本高分子学会フェロー・第一種放射線取扱主任者



◎ プロフィール

1943年6月3日、東京都生まれ。1962年都立西高等学校卒業・1966年東京大学教養学部基礎科学科卒業。同年、旭化成工業(株)に入社、1986年同社ウラン濃縮研究所長、1993年より芝浦工業大学工学部教授を経て、2002年より名古屋大学大学院教授、2007年より現職。

工学博士、専攻は資源材料工学。東京大学、京都大学、東北大学、横浜国立大学、早稲田大学、立教大学、愛知大学などの非常勤講師、文部科学省中央教育審議会専門委員、工学アカデミー理事、芝浦工業大学評議員、学長事務代理、大学改革本部長代理、教務委員長、NEDO技術委員、日本工学教育協会常任理事、JABEE工学一般審査委員長、非営利法人「おもしろ科学たんけん工房」「テクノ未来塾」理事などを経験。物理化学的手法を用いた原子力、材料、環境などの研究と、倫理などの研究。専門は資源材料工学

◎ 主な受賞

- ・日本工学教育協会工学教育賞(倫理)
- ・日本原子力学会平和利用特賞
- ・日本エネルギー学会賞
- ・日本工学教育協会論文・論説賞(創成科目)
- ・マテリアルライフ学会論文賞
- ・資源素材学会発表論文賞、World Materials Day Awardなど。

◎ 主たるテレビ・ラジオ出演

「やしきたかじんのそこまで言って委員会」(よみうりテレビ)、「さんまのホンマでっかTV」(フジテレビ)、「現代のコペルニクス」(シアターテレビジョン)、「たけしのテレビタックル」(テレビ朝日)、「そこまでやって委員会」(よみうりテレビ系ネット)、「岩上安身さんのユーストリーム」、「高島秀武さん、おはよう中年探偵団(あさラジ)」(日本放送)、「上杉隆さん、タイムライン」(東京FM)など

◎ 著書(近著)

「現代社会再考」(共著、水曜社、2013)、「タバコは止めない方が良い」(竹書房、2012)、「原発を止める55の方法」(共著、別冊宝島、2012)、「アガらず話す方法」(遊タイム出版、2012)、「GENPATSU TALK MESSAGE」(共著、キラジェンヌ、2012)、「放射線測定器」(竹書房、2012)、「子どもの放射能汚染はこうして減らせる2」(竹書房、2012)、「逆説エコ常識!」(アイコム、2012)、「放射能と原発のこれから」(KKベストセラーズ、2012)、「放射能列島日本でこれから起きること」(朝日新書、2011)、「子供を放射能汚染から守り抜く方法」(主婦と生活、2011)、「放射能と生きる」(幻冬舎、2011)、「超・原発炉論」(よみうりテレビ、2011)、「2015年放射能クライシス」(小学館、2011)「全国原発危険地帯マップ」(日本文芸社、2011)など

学術論文・総説など約800編、学術発表約1400件、特許など約100件